



Q&A よくあるご質問にお答えします



Q1 なぜ、区役所、市民館、図書館は移転するの？

A1 移転・整備によって、アクセスやバリアフリーなど現施設の課題の解消に加え、施設の利便性、耐震性、機能性向上などの効果が期待されます。このほか、市民意見としていただいた課題への対応を含め、現施設の継続利用と移転・整備の検討を行った結果、今回の再開発に合わせて移転・整備し、持続可能で宮前区全体の活性化を促す「核」としてのまちづくりを進めていくこととしました。

Q3 新しい宮前市民館・図書館や区役所は、いつ、どこにできるの？

A3 現在の事業計画では、市民館・図書館は駅前街区の再開発ビルの低層階に整備し、令和14(2032)年度に移転する計画です。また、区役所は北街区の再開発ビルの低層階に整備し、令和18(2036)年度に移転する計画です。

Q5 再開発で交通量が増え、駅周辺の道路が渋滞するのでは？

A5 バスターミナルの出入口周辺に3箇所ある交差点を1箇所に集約することや、周辺道に右左折レーンを設置することなどにより、通過交通に配慮した駅周辺の交通流の改善を図っていきます。なお、令和6(2024)年4月に準備組合が公表した環境アセスメント条例評価書において、これらの措置等を講じることで計画地周辺地域の生活環境の保全に支障はないものと評価されています。

お問い合わせ先

- 再開発事業など、まちづくりに関すること
まちづくり局地域整備推進課 TEL: 044-200-0483
- 市民館・図書館に関すること
教育委員会事務局生涯学習推進課 TEL: 044-200-1981
- 区役所に関すること
宮前区役所企画課 TEL: 044-856-3170
- 新区役所の整備・向丘出張所の活用に関すること
市民文化局区政推進課 TEL: 044-200-2490
- 現区役所等施設・用地の活用に関すること
総務企画局公共施設総合調整室 TEL: 044-200-0755

Q2 鶯沼駅前に移転すると、遠くなつて不便になる地域もあるのでは？

A2 再開発で、鶯沼駅のバスターミナルを約2倍の広さにし、バス乗降場を増設することで、小田急沿線からバス路線の新設や、向丘地区からの増便を行うなど、市民の皆さまの利便性向上と、宮前区全体の発展に向け、今年度末に改定予定の川崎市地域公共交通計画等を踏まえて、バス事業者と連携した取組を進めていきます。

Q4 現在の宮前区役所や市民館・図書館はどうなるの？

A4 移転した後の現区役所等施設・用地の活用方法については、令和10(2028)年度に策定予定の「(仮称)宮前区役所等施設・用地の活用に関する基本方針」において、活用コンセプトや導入機能のイメージなどを示す予定です。

Q6 再開発を契機に鶯沼駅は整備されるの？

A6 鶯沼駅の改良工事を含めた駅まち一体の都市空間が整備されることになりました。令和13(2031)年度までに再開発ビル側と駅北口側をつなぐ南北自由通路と再開発ビルの地下1階に直結する改札口が新たに整備されます。



ホームページなどで取組内容をお知らせ中！

ニュースレター第1~6号もこちらでご覧になれます。



ネット質問フォームを設置しています！

令和8(2026)年3月31日まで、本プロジェクトへの質問を受け付けています。ホームページの質問フォームかFAX(200-0984)でまちづくり局地域整備推進課まで。

いただいた質問については、質問の要旨と本市の見解をあわせてホームページ上に公表します。

宮前区 ミライづくり

令和8(2026)年2月発行
発行元 | 川崎市

第7号

宮前区の ミライづくり プロジェクトニュース

多様なライフスタイルが実現できるまちを目指して

鶯沼駅前の再開発とあわせて
宮前区役所、市民館・図書館の
鶯沼駅前への移転など

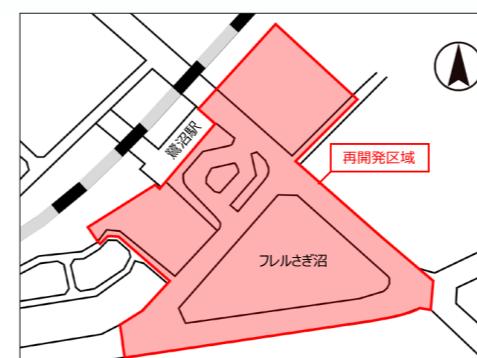
宮前区全体の将来を見据えた
取組を進めています



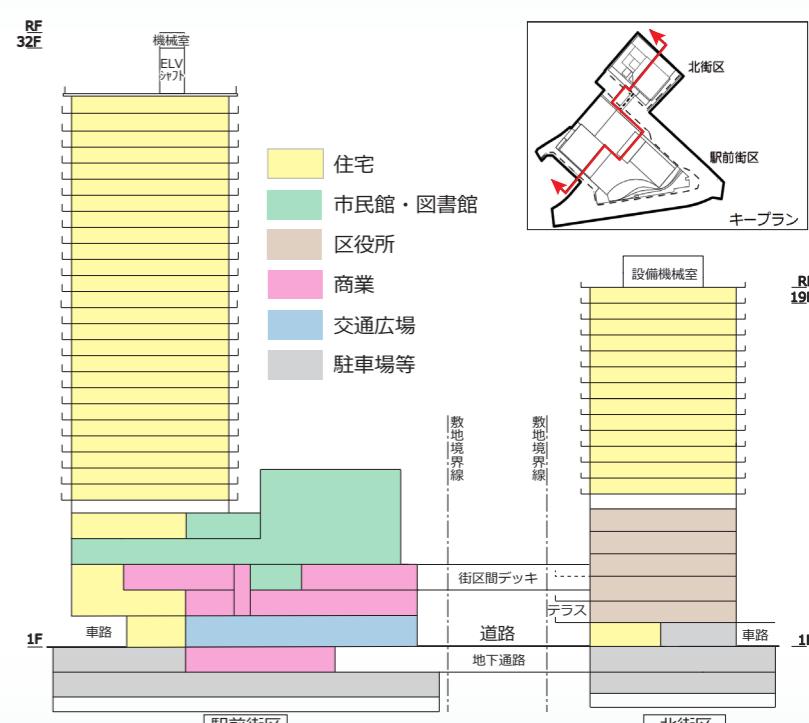
図書館3階イメージパース



完成予想パース(組合提供)



	駅前街区	北街区
敷地面積	約11,170m ²	約3,680m ²
建築面積	約9,440m ²	約3,150m ²
建蔽率	約85%	約86%
延べ面積	約83,193m ²	約26,123m ²
容積対象面積	約55,850m ²	約18,400m ²
容積率	約500%	約500%
階数	地下2階 地上32階	地下2階 地上19階
主たる構造	鉄筋コンクリート造	鉄筋コンクリート造
建物高さ	約133m	約89m
住戸数	約342戸	約110戸



※本資料で使用されている図やパースは、今後変更になる可能性があります。

